

2025年3月7日
エムスリー株式会社
株式会社山梨中央銀行

従業員向け健康支援サービス「M3PSP」 地方銀行で初めて株式会社山梨中央銀行で導入

エムスリー株式会社（以下、エムスリー）と株式会社山梨中央銀行（以下、山梨中央銀行）は、エムスリーが提供する従業員向け健康支援サービス「M3PSP」を、山梨中央銀行が地方銀行で初めて導入したことをお知らせします。さらに、エムスリーと山梨中央銀行は、同サービスに関する業務提携を開始し、山梨中央銀行の取引先企業の健康経営の支援に取り組みます。

1. 背景

全国的に医師不足が問題視されていますが、地方の状況はより深刻な状態となっています。このような地域医療問題の解消に向けては、各個人が健康で居続けるための支援や早期受診による重症化予防、QOL^{*}の早期改善が重要な課題となっています。

山梨中央銀行は、いち早く地域医療問題の重要性に気づき、地方銀行として初めてエムスリーが提供する従業員向け健康支援サービス「M3PSP」を導入しました。山梨中央銀行グループで働くすべての従業員の健康を支援することで、今後、地方における健康経営[®]の第一人者として、より積極的に取り組みます。

エムスリーは、「M3PSP」で山梨中央銀行グループの従業員の健康支援をサポートしながら、今後は各地での健康経営支援を推進し、地域の医療課題解決に貢献します。

※ クオリティ・オブ・ライフ：生命の質、人生の質、生活の質などと訳される、人生の豊かさや満足度を示す概念。

※ 「健康経営[®]」は、NPO 法人健康経営研究会の登録商標です。

2. 「M3PSP」の概要

エムスリーは、従来主たる事業ドメインとして多くの関連サービスを提供してきた「疾病発症後の治療」に加え、「未病・予防医療分野」にも重点領域を拡大するとともに、当社グループにおいて本取組全体を「ホワイト・ジャック・プロジェクト」と呼称し、さまざまな施策を展開・推進しています。

中でも、「M3PSP」は、企業の健康課題に対する包括的なソリューションを提供し、企業と従業員の持続可能な発展を支援しています。

(1) サービス

スマートフォンやパソコンを通じて、医師によるオンライン診療や健康・医療に関する相談、医師・医療機関の紹介などを受けることができます。

(2) 利用対象者

山梨中央銀行グループの従業員とその配偶者、子

(3) 導入日（利用開始日）

2025年3月1日（土）

M3PSP へのお問合せはこちら（問い合わせフォーム）

<https://at.m3.com/ext/SV0of6>

■山梨中央銀行について

山梨中央銀行は、「職場の健康（ワークライフバランスの推進）」「からだの健康」「心の健康」の3本柱を基に、従業員の健康保持・増進に向け、地域金融機関として健康で活力ある地域づくりを支援しています。

また、従業員が生き生きと働ける環境を整え、「家族を含めた健康の保持・増進」を目指して積極的に健康施策を進めています。

■エムスリーについて

エムスリーグループは、「インターネットを活用し、健康で楽しく長生きする人を1人でも増やし、不必要な医療コストを1円でも減らすこと」を事業目的として掲げ、日本の医師の9割、全世界医師の半数にあたる約650万人の医師が利用するプラットフォームを活用し、日本、世界の医療の変革にチャレンジしています。

「M3PSP」を通じて、従業員のヘルスリテラシー向上や健康増進を目的とした健康啓発活動だけでなく、企業が抱える健康課題全般に対し包括的な支援を提供し、企業の持続可能な発展に寄与しています。

以 上

本件に関するお問い合わせ先

山梨中央銀行 人財部健康管理室（担当 鈴木 055-224-1580）